

創意開発技術賞	PC 構造物の現有応力を測定するスリット応力解放法の開発
---------	------------------------------

技術開発者	長崎大学大学院 氏名：出水 享
-------	-----------------



#### 受賞にあたって

このたび、長年の研究で開発した「スリット応力解放法」を名誉ある国土技術開発賞「創意開発技術賞」に選定していただき大変光栄に思っております。本技術の開発に御協力して頂いた多くの関係者の方々に心からお礼申し上げます。

スリット応力解放法は、PC 構造物の現有応力を測定する技術であり、従来技術と比較して作業性に優れ、高精度に測定できます。今までに山田一字賞（(財)前田工学記念財団）、プレストレストコンクリート技術協会論文賞（(公社)プレストレストコンクリート工学会）を頂いております。また、土木学会 2013 年制定コンクリート標準示方書（維持管理編）やコンクリート構造物診断士テキスト（(公社)プレストレストコンクリート工学会）などに掲載して頂いております。そのため、多くの現場で利用されております。

受賞により、活躍の場がますます広がることと思います。本技術が橋梁を中心とした道路ネットワークの安全性の確保やインフラのライフサイクルコストの縮減に貢献できれば、研究者冥利に尽きます。

#### 受賞後の動き

世の中の役に立つ技術を開発できたこと、また、その開発に携わることができたこと、大変嬉しく思っております。今後も、『世の中に役に立つ技術』、『世の中に必要とされる技術』の開発を進めていきたいと思っております。